

見 広



令和6年度
2月18日発行
知立中学校長

知立中学校のキャリア教育

昨年度は、2年生職員から職場体験学習の代わりに企業活動や社会を題材に学ぶ、次世代型のキャリア教育プログラムの提案があり、6月下旬から取り組みました。今年度の2年生は、市内全中学校において、3日間程度の「職場体験学習」を実施しました。また、1年生では、楽しみながら社会の仕組みを学ぶことができる「キッザニア」を参考に、職業紹介を楽しみながら体験的に行える「チリュウザニア」を初めて実施しました。以下にその様子を紹介します。

【2年生 職場体験学習】

1月22日(水)～24日(金)の期間で、2年生が「職場体験学習」を実施しました。ここでは、主に「働くことのやりがい」「仕事と生活のかかわり」「社会人としての心構え」「地域産業への理解」などを学ぶことを目的としました。実際に職場を訪問し、体験させていただくことは、コロナ禍で中止になって以来、実に5年ぶりでした。そのため、事業所に受け入れていただけると大変不安ではありましたが、お願いをしてみると、最終的に81もの事業所に受け入れていただけました。事業所の皆様、また、御理解と御協力をいただいた保護者の皆様には、感謝しかありません。ありがとうございました。



【保育園】



【図書館】



【ペットショップ】



【ボウリング場】



【フィットネスジム】



【バイクショップ】



【飲食店の厨房】



【薬局】



【スーパーマーケット】



【体験後の発表会】



ここでは、ほんの一部の紹介しかできませんが、他にもたくさんよい体験ができました。2年生担当の教員からは、「各職場で体験活動をしている生徒の表情は、どの生徒もとても生き生きとしていました」と報告を受けました。今回の体験は、今後の生徒の進路選択の参考となることでしょう。

【1年生 チリュウザニア】

現在、東京、大阪、福岡などにある子ども向けの職業体験施設「キッズニア」を参考に、1年生は、楽しみながら本格的な設備や道具を使っていろいろな仕事やサービスを体験する「チリュウザニア」を実施しました。

当日は、15の企業様の御協力のもと、体育館やグラウンドにそれぞれの企業の専用ブースを構えていただき、生徒が自由にブースを訪れ、体験できるような活動としました。



【準備の様子】



【アスリートサポート】



【接骨院】



【パティシエ】



【ステッカーづくり】



【自衛隊 応急担架】



【3Dプリンター】



【パソコン組み立て】



【ドローン】



【看護師】



【協力してくださった企業の方々】



この他にも、エステティシャン体験、旅行会社の店頭スタッフ体験、大工仕事体験、行政書士・税理士の仕事をすごろくで学ぶなど、様々な職種の体験ができました。生徒にとって大変有意義な時間となり、来年度の職場体験学習のイメージが大きく膨らみました。今回、御協力いただきました各企業並びに事業所様、誠にありがとうございました。

知中生の活躍



現在、市内各小中学校において、常日頃から自転車に乗る際は、ヘルメットを着用するように呼び掛けています。昨年度は、ヘルメット着用を呼び掛けるポケットティッシュの絵柄を小学生に募集し、配布しました。今年度は、小学校に掲示するポスター並びに中学校に設置する看板のデザインを中学生に募集し、集まった6点から全小中学生による投票で1点を決定しました。その1点に本校3年生の女子生徒の作品が選ばれました。今後、知立中学校の敷地にも、このポスターや看板が掲示される予定です。

また、本校の1・2年生に「普段からヘルメットを着用しているか」と尋ねたところ、6～7割の生徒が着用していることがわかりました。自らの命を守る上でも、この割合を更に上げていきたいと思えます。御家庭でも話題にしてください。よろしくお願ひします。